



CLIL Institute for Teacher Education

CLIL 教員研修研究所

CLIL は、学ぶ内容（教科科目、専門分野、テーマ、仕事など）と言語（英語など）を統合する学習のことです。ヨーロッパが起源で、ヨーロッパでは標準的な学習となっています。

簡単に言うと、学習に仕事に生活に使える英語を身につける教育のことです。

CLIL で英語を学ぶことの主なメリット

- 思考すること(cognition)で自然と英語の4技能を伸ばすことができる
- 興味のある分野(content)を通して英語を楽しく学べる
- 英語と日本語のバイリンガル・コミュニケーション力(bilingual communication)が身につく
- 文化と文化を意識する力(intercultural awareness)

特定非営利活動法人(NPO 法人) CLIL 教員研修研究所(CLIL-ite)の活動

- CLIL 教員研修プログラム（CLIL の基本と実践など）を提供
- CLIL 教材の開発と利用の促進（各種 CLIL 教科書出版など）
- CLIL 教育支援（講演、講習会、カリキュラム設計、相談など）

※ 詳しくは、web で <https://www.clil-ite.com/>

※ Instagram でも情報発信 [@clil_ite](https://www.instagram.com/clil_ite)





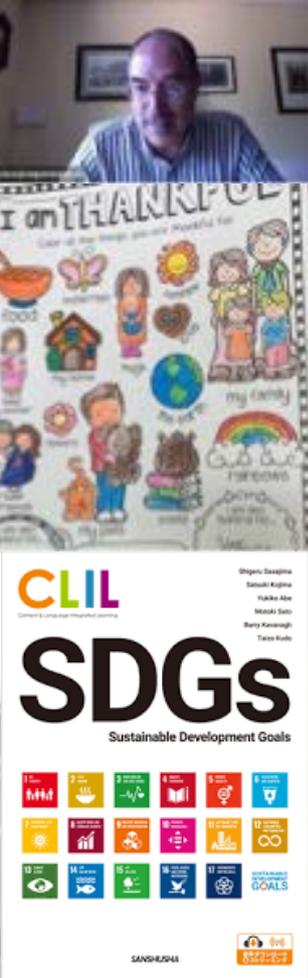
CTEP CLIL TEACHER EDUCATION PROGRAM
CLIL 教員研修プログラム

特定非営利活動法人(NPO法人) CLIL教員研修研究所

[オンライン講座 Log in](#)

Home	Application form	CLIL Info	CTEP details	J-CLIL	Contact Us
------	------------------	-----------	--------------	--------	------------





事業1 CLIL 教員研修プログラム (CLIL の基本と実践など) を提供

申込詳細: <https://www.clil-ite.com/application-form>

- オンライン講習 (オンデマンド+リアルタイム)
→ J-CLIL 認定教師 (資格認定)
- 自分のペースで学習できます
- 修了後は、CLIL を自信を持って教えられます
- 各種ワークショップ、セミナーも随時実施



事業2 CLIL 教材の開発と利用の促進 (各種 CLIL 教科書出版など)

- それぞれの環境に則した CLIL 教材の開発を支援します



事業3 CLIL 教育支援 (講演、講習会、カリキュラム設計、相談など)

- CLIL を知りたい、CLIL を実践したいなどの研修会を企画します

講演・講習会 企画案

テーマ 『CLIL で英語学習を再考』

講演: 笹島茂 (CLIL 教員研修研究所理事長)

事例紹介: J-CLIL 所属の講師がそれぞれの状況に適切な事例を紹介

ワークショップ: CLIL をそれぞれの学習環境で体験する

提案: どのように CLIL を英語カリキュラムや授業に取り入れるか

(*全体で3時間程度の研修+その後の支援)

*なお、費用は CLIL-ite の活動支援として活用します



CLIL-ite (CLIL 教員研修研究所) 理事長 笹島茂

学習歴: 英国スターリング大学博士課程修了 PhD (教育学)

職業歴: 元東洋英和女学院大学教授、元埼玉医科大学教授、元埼玉県高校教諭。上智大学、横浜市立大学、共立女子大学、文教大学などで非常勤講師。東京大学、関西学院大学、清泉女子大学などで博士課程審査など

学会活動: 元日本 CLIL 教育学会会長、元大学英語教育学会理事・監事など

著作物: 『教育としての CLIL』『学びをつなぐ小学校外国語教育の CLIL 実践』『CLIL-新しい発想の授業』『高校英語教科書 Grove English Communication』など多数

教育調査活動: 欧米アジア各国言語教育調査、国内外教師と交流、招待講演など多面的に活動



理事 池田真、柏木賀津子、Barry Kavanagh、Brian Shaw、監事 仲谷都、森田琢也

会員 磐崎弘直、山野有紀、工藤泰三、小島さつき、白井龍馬、Thomas Lockley、中井理恵、Anna Savinykh、川島嘉美、Maria Gabriela Schmidt、國分有穂、松尾徹、上野育子、川崎美智子、学習アトリエ、増進堂・受験研究社、三修社、Michele Joy Joel



問合せ ウェブ: <https://www.clil-ite.com>

CLIL-ite 事務局: infoclilite@gmail.com

Instagram: [@clil_ite](https://www.instagram.com/clil_ite) (DM での問合せ可)



CLIL は、言語（英語、日本語、スペイン語など）を学ぶ際に、その言語が使われている科目や話題などを扱うヨーロッパで盛んな教育です。英会話、塾、幼稚園から大学まで、どこでもだれでも使える 学習方法です。CTEP はその指導者を育成します。

*J-CLIL 認定教師 (J-CLIL accredited teacher) とは？

CLIL は、たとえば、英語を学びながら、理科や数学を学ぶ、スポーツや音楽を学ぶなど、実践に役立つツールとして身につけようとする学習です。その CLIL を教えられる人を支援します。 J-CLIL 認定教師 (J-CLIL accredited teacher)は、その CLIL を自信を持って指導できる資格を認証するものです。

CTEP は次の6つのモジュールを設定しています。

- Module 1: CLIL teaching methodology
- Module 2: CLIL lesson study
- Module 3: CLIL classroom management
- Module 4: CLIL classroom activities
- Module 5: CLIL classroom language use
- Module 6: ELT and CLIL pedagogy

1. オンライン学習で基礎的な知識と学習のポイントを学びます。オンラインは録画教材とリアルタイムの講習から構成されます。
2. 自分のテーマに合わせてワークショップに参加し、実践的な学習をします。
3. その他、参加可能なセミナーに参加することで、さらに実践的な学習を深めます。
4. 学習は、必要に応じて英語と日本語で行われます。

CLIL を理解するには、オンラインだけではやはりむずかしい点があります。実際に顔を合わせて話をする機会が必要です。ワークショップやセミナーなどで、CLIL に関する実践や考え方を共有することはとても有意義です。

ワークショップやセミナーは、CLIL の理論や実践について考える機会を提供する場とします。CLIL の輪を広げる機会、CLIL の理論と実践をより理解する機会、さらに CLIL 実践を深める機会、CLIL を実践的に探求する機会としてください。

ワークショップ（対面） in-person workshops 例

札幌 「CLIL グループワークのしかた」（英語レベル別）
仙台 「バイリンガル授業の英語の使用」（英語レベル別）
金沢 「理数系の CLIL 授業研究」（小中高など対象）」
東京 「教科書教材を活用した CLIL 授業（小中高など対象）」
大阪 「CLIL 授業の導入のしかた」（高校大学など対象）
広島 「CLIL 国際交流プロジェクトの展開」（内容と英語活動）
長崎 「CLIL 学習とポスタープレゼンテーション」英語レベル別

* 各地域で要望に応じて開催。半日か1日で、講義、演習、情報交換など。J-CLIL の講師が担当。費用は内容により 5000～10000 円

セミナー seminar (oversea, in-person, online seminars, etc.)例

- ・ ヨーロッパ各地域での1週間のセミナー（講義、授業見学など）
- ・ オンライン講義（海外含む）+協議
- ・ 対面 講義、模擬授業、グループワーク
- ・ その他依頼内容にもとづいたセミナー

* 要望に応じて開催。半日か1日で、講義、情報交換など。海外や J-CLIL の講師が担当。費用は内容により 5000 円～